学校番号	２１５

平成３１年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	MOUSAⅠ　（教育芸術社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・表現活動及び鑑賞の活動において、音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成など）を知覚し、その働きを感じ取って表現したり、根拠をもって音楽のよさを言葉で表すことを重視します。

・生活や社会における、私たちと音楽との関わりを意識し、文化的・歴史的背景とともに、音楽文化の理解を深めようとする意欲を高く評価します。

・音楽には慰められたり、勇気をもらったりする力があることを知ってほしいと考えています。興味・関心をもって前向きに授業に取り組み、達成感や感動体験を味わうことでそれが可能であると考えています。

授業の進め方については、表現（歌唱・器楽・創作）と鑑賞を並行して扱います。
実技試験は、授業中に受講生の前で演奏する発表会の形式で行うことを基本とします。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	・演奏発表 ・ワークシート	・演奏発表 ・ワークシート	・演奏発表	・ワークシート ・鑑賞の記録

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	正しい発声方法を身に付けよう	【歌唱】 「Ave Maria」 「翼をください」 「校歌」「ふるさと」 「ひまわりの約束」	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容とかかわらせてどのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	リコーダーの基礎を確認しよう	【器楽】(リコーダー) 「C-a-f-f-e-e」	○		○		a:リコーダーの奏法の特徴に関心をもち、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 c:演奏するために必要な基礎的な技能を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	ギターの基礎を身につけよう①	【器楽】(ギター) 「木星」 「オープンポジションのスケール」	○		○		a:ギターの奏法の特徴に関心をもち、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 c:演奏するために必要な基礎的な技能を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	リズムと読譜を得意にしよう①	【ソルフェージュ】(リズム) 「2/4 拍子」 「3/4 拍子」		○	○		b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、それらの働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:演奏するために必要な基礎的な演奏技能とリズムの読譜力を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	和楽器に挑戦しよう	【器楽】(和楽器) 「三線」	○	○	○		a:和楽器の音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:和楽器の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	名曲をじっくり聴こう	【鑑賞】 M.ラヴェル 「ボレロ」	○			○	a:管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 鑑賞の記録

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
2学期	旋律の美しさや言葉の響きを感じ取って歌おう	【歌唱】 「Caro mio ben」 「花」 「夏の思い出」 「小さな空」 「この道」 「故郷」	○	○	○		a:曲想と文化的・歴史的背景とのかかわりに関心をもち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容とかかわらせて感じ取り、独唱にふさわしい発声や、自分なりのイメージをもって音楽を表現するために必要な技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	表現を工夫しながらリコーダーを演奏しよう	【器楽】(リコーダー) M.ラヴェル 「ボレロ」より抜粋 「ザナルカンドにて」	○	○	○		a:リコーダーの音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素と、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、楽曲にふさわしいアンサンブルの工夫について表現意図をもっている。 c:リコーダーの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするために必要な呼吸法や姿勢などの演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	ギターの基礎を身につけよう②	【器楽】(ギター) 「Happy Birthday to you」 「第2ポジションのスケール」	○		○		a:ギターの音色や奏法の特徴に関心をもち、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 c: ギターの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするために必要な姿勢や指づかいなどの演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	リズムと読譜を得意にしよう②	【ソルフェージュ】(リズム) 「4/4 拍子」		○	○		b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、それらの働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:演奏するために必要な基礎的な演奏技能と読譜力を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	日本の音階で旋律を作ろう	【創作】 「都節音階」 「律音階」 「民謡音階」 「沖縄音階」 から音階を選択し、旋律を創作する	○	○	○		a:わが国や郷土の音階の特徴に関心をもち、イメージをもって音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。 b:我が国や郷土の音階の特徴を知覚し、その醸し出す雰囲気を感受しながら、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:イメージに沿った旋律やリズムの組み合わせ方、記譜の仕方など必要な創作技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	音楽を聴く力を伸ばそう	【鑑賞】 サン＝サーンス 「動物の謝肉祭」	○			○	a:様々な楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚しそれらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 鑑賞の記録

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
3学期	表現を工夫しながら重唱や合唱をしよう	【歌唱】 「ひばり」 「願い」 「ぼくは　ぼく」	○	○	○		a:各声部のかかわりや音の重なりなどに関心をもち、全体の調和を考えて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:曲想を歌詞の内容や楽曲の背景、心情などとかかわらせて感じ取り、楽曲にふさわしいアンサンブルの工夫について表現意図をもっている。 c:重唱や合唱にふさわしい発声の特徴や音色、強弱などの音楽を形づくっている要素を感じ取り、それらを生かした歌唱表現をするために必要な技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	表現を工夫しながらリコーダーアンサンブルを楽しもう	【器楽】(リコーダー) 「パパゲーノとパパゲーナの二重唱より」	○	○	○		a:リコーダーの音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素と、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、楽曲にふさわしいアンサンブルの工夫について表現意図をもっている。 c:リコーダーの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするために必要な奏法や姿勢などの技能を身につけ、創造的に表現している。	観察 演奏の聴取
	表現を工夫しながらギターアンサンブルを楽しもう①	【器楽】(ギター) 「C-Major のスケール」 「第三の男のテーマ」	○	○	○		a:ギターの音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素と、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、楽曲にふさわしいアンサンブルの工夫について表現意図をもっている。 c:ギターの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするために必要な奏法や姿勢などの技能を身につけ、創造的に表現している。	観察 演奏の聴取
	オペラ鑑賞と独唱に挑戦しよう	【歌唱・鑑賞】 歌唱 「ハバネラ」 「闘牛士の歌」 鑑賞 オペラ 「カルメン」	○	○	○	○	a:物語の内容、登場人物の役割や心情などが声、楽器、舞踊などにより表現されていることに関心をもち、意欲的に歌ったり鑑賞したりしようとしている。 b:物語の内容、登場人物の役割や心情などが声、楽器、舞踏などによりどのように表現されているのかを理解しながら表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容とかかわらせて感じ取り、独唱にふさわしい発声や、自分なりのイメージをもって音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 d:音楽的な要素とそれ以外の要素がどのようにかかわり合っているかを理解して楽曲や演奏を解釈したり、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴くとともに、根拠をもって意見交換を行っている。	観察 ワークシート 演奏の聴取 鑑賞の記録